



市長随筆



10回目を迎えた
天草大陶磁器展

天草大陶磁器展が、今年で記念すべき10回目を迎えました。第1回は平成12年、熊本県民文化祭を天草で開催し、メインテーマの一つに「陶芸」を掲げ、講演やシンポジウム、天草大陶芸展を実施したのがはじまりです。

国の伝統的工芸品に指定されたことも「陶磁器の里づくり」を大きく前進させました。大変な不景気の中、世界に秀でた技術力で、製品づくりを続ける中小企業のように、を、テレビでよく目にします。このような時代だからこそ、ものづくりの大切さが問われているのかもしれない。

天草が、全国の陶磁器原料の8割を占める優良な「天草陶石」の産地であることは知られていましたが、地元でも伝統を受け継いだ窯元や新興の窯元などが、がんばっておられましたので、これをいかし「陶磁器の里づくり」を進めようとして取り組んだものです。平成15年3月、「天草陶磁振興協議会」のご努力により、

回を重ねるごとに出席者も増え、県内外からの多くの人が出でにぎわう大陶磁器展。天草の宝である天草陶磁器が、さらに光り輝くよう、次のステップへと進む、第10回の大陶磁器展だと思っています。

天草市長 安田 公寛



わ かつさい
若っ喝采

小浦七瀬さん(河浦町新合・23歳)

四季折々の自然を満喫できる天草が大好きで、地元を離れることなく働くことができました。小さいころから思っていました。念願がかなって高校卒業後、地元で介護の仕事をしています。今は、介護福祉士の資格取得を目標に勉強中です。休日は、ミニバレーやマラソンをしてリフレッシュを図っています。



宝島の健康
よさ屋

いち
蓑田 一さん
(新和町碓石・81歳)

—— 毎日の楽しみは？
家の近くにある畑で、妻といっしょに四季折々の野菜を作ることです。たくさん

作って子どもたちに送ったり、近所の人におすそわけしたりしています。

—— 健康の秘訣は？

週2回のゲートボールの練習で体を動かすこと。また、地域づくり団体の「ひま陣工房」で、仲間と炭焼きなどをしながら世間話をする事です。体力には自信があり、若いころは“嵐山”のしこなで本渡の招魂祭の相撲に出場し、15人抜きを達成したこともあります。



みんなで子ハイヤをがんばりました!!

集中力と自立を旨とした
モンテッソーリ教育の縦割保育
本渡カトリック聖心幼稚園(大浜町)

本渡カトリック聖心幼稚園(渡邊満智子園長・全園児57人)では『子どもたちは生まれながらにして、自己教育力を持っている』という考えのもと、“環境を整えること・伸びようとする力を助けること・自ら集中できること”に力を入れています。

このような中で、子どもたちは、園が発達段階に応じて開発・準備した教具を自分の考えで手に取り、後片づけまできちんと行っています。また、もちつきやクリスマスなどの伝統行事の実施や子ハイヤへの参加、ケアホームへの訪問など、地域に根ざしたさまざまな活動を体験することで、自立心や考える力を養い、温かく、調和のとれた人格の形成を目指しています。

心身ともにたくましく

もみじ保育園(天草町)

もみじ保育園(松浦四郎園長・全園児53人)では、昼間の兄弟を合言葉に「保育園は大きな家族」であるという方針のもと「自分で考え自分で行動する子・野山を元氣いっぱい駆け巡るたくましい子・手つなぎのやさしい子」などを目標に、乗馬体験や遠

出の散歩、自分たちで作ったお米や季節の野菜を使ったクッキングなどを実施しています。園内は、このようなさまざまな体験を通して、心も体も日々たくましく成長を続ける子どもたちの笑顔で、いつもあふれています。静かな山里に、いつまでも子どもたちのにぎやかな笑い声響き渡り、地域の人たちの生きる支えとなっております。ことを願っています。



いつも元気いっぱいの園児たち



力を合わせて勝利をつかむぞ!

目標を達成する!

手野小学校(五和町)
6年 宮下 史圭

手野小のソフトボール・サッカー部は35人の部員で、その中に女子が7人入っています。私は、サッカーのキャプテンをしています。キャプテンとしてすべきことは、まだまだできていませんが、みんなが協力して支え合っているのととても良いチームです。今は、ターンやフェイントに力を入れて練習をしています。苦手なプレーがあっても、お互いのプレーを見せ合ったりまねし合ったりして、がんばっています。

今の目標は、大きな大会で予選を勝ち抜き2日目に残って、決勝に進むことです。これからは、キャプテンとして良いプレーができるようになって、チームをもっと強くしていきたいです。

ぼくのわたしの学校生活
自律

自律した人間像を
目指して

天草高校(本渡町)
2年 下城 圭成

天草高校は、今年度創立133年を迎え、約3万人の卒業生を輩出している伝統校です。「正大・剛健・寛厚」の三綱領は、天高生の目ざすべき姿として、今も在校生に受け継がれています。本校は昨年、校舎の耐震化が行われ、教室の内装も美しく整備され

ました。このような環境の中で、先生のご指導のもと、私たちは日々授業や課外などに取り組んでいます。また、生徒の部活動への加入率が非常に高いことが特色のひとつです。専門の先生も多く、充実した活動を行うことができます。ため、私たちの自律心と健全な精神を養うために役立っています。今後とも、自律した人間像を目指しながら学んでいきたいと思っています。



体育祭での人文字